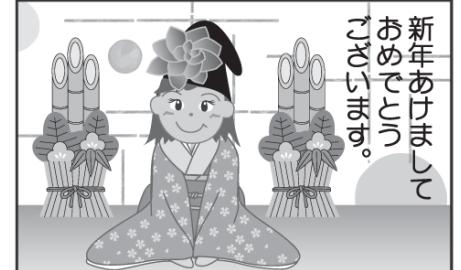


人にやさしく  
地球にやさしい

# 大日新聞



公共施設屋上（芝緑化）



## 本当にそれで良いのかエコロジー

CO2排出問題で取りざたされている自動車。サブプライム問題の影響での金融不安にもからみ自動車大国であるアメリカの3大自動車メーカーでは、昨年末のモーターショーでの新車発表はなかつたようです。そういう自動車市場が暗い中、低燃費や新燃料であるバイオエタノール車や水素燃料、ハイブリッドカーが注目を集めています。

しかし、これが本当にエコロジーなんでしょうか？

走り出す際などの強力なパワーが必要なときにはガソリンエンジンで駆動し、一定の走行バランスが保たれたら、電池でのモーター走行に切り替わるハイブリッドカー。実走行燃費でもリッターあたり30kmというような驚異

その市場狙いの為にバッテリー技術力をもつ大手家電メーカーを大手家電メーカーが合併すると先日も報道がありました。

確かに燃費は良く経済力とも言えますが、問題の先送りだけです。送られてくる気がします。燃費を上げる石油製品であるガソリン消費を抑えますが、片一方でバッテリーが不法投棄され土壤汚染に繋がったといふことであれば、存在価値が

そのような目先のもうけではなく、本当に10年先、や100年先でも環境破壊していくのが、エコロジーと謳えば商売に繋がる。弊社では、これからも本当に環境に優しい製品の供給に努めてまいります。

新年明けましておめでとうございます。2009年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は関係者各位の格別なご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、一昨年の景気回復基調から一転して近年に無い大不況時代に突入した様です。我々防水業界においても市場の激減、資材の高騰などかなりの「マイナス」傾向となつております。

そんな中、我社を取り巻く環境としましては、世界規

模の環境問題対策実施の強化などが「プラス」要因となり、それに伴い従来より環境対策商品を推して進めてきた弊社にとつては有利な傾向となつてきました。

今後もこれらの商品群の更なるレベルアップ、新商品の開発、新工法の紹介、又、会社を挙げてきめの細かいサービスに努める所存です。本年は非常に厳しい一年になるとは思いますが、何卒皆様の御指導鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、皆様にとってより良い一年でありますよう御多幸と御繁栄を祈念し上げます。



大日化成株式会社  
取締役 東京営業所所長 佐伯 正文

スカイレジン<下地調整剤>

エポフィラー  
プライマーE  
EPC-T

水系エポキシポリマーセメント  
モルタルの新しい形です。  
溶剤型塗布材料の下地調整材に  
最適です！

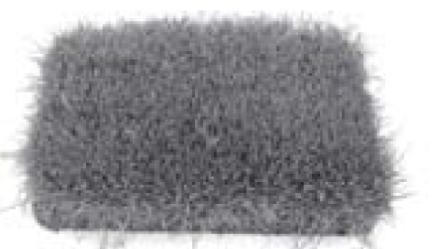
BIG SUN<土木用防水材>

ポリマーセメント系塗膜防水材



モク芝マット

間伐材からできたエコ緑化製品



いたしまして新年の御挨拶とさせていただきます。

新年あけましておめでとうございます。